

事務事業名	害虫駆除用器具貸出業務事業				担当	建設部 都市計画課 維持管理係		
政策名	A	暮らしやすさが実感できるまちづくり			増補版施策名			
施策名	2	良好な市街地の形成			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠						<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 平成23年度～）		
予算科目	1.一般会計	8.土木費	4.都市計画費	1.公園管理費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
事業概要	良好な住環境を形成する上で、庭木等に発生するアメリカシロヒトリ等の害虫を駆除するため、薬剤散布器具の貸し出しを実施する。5月中旬から10月中旬（月曜日及び金曜日の午前中）まで貸し出しする。（貸し出し可能台数 5台）							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 29年度実績 ・薬剤散布器具貸し出し 53件 30年度計画 ・薬剤散布器具貸し出し 60件	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移							
	名称		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
	ア	薬剤散布器具の貸し出し件数	件	68	56	61	53	60
	イ							
	ウ							
	エ							
オ								
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 市民	⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移							
	名称		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
	ア	市民の数	人	80,698	80,590	79,422	79,542	79,414
	イ							
	ウ							
	エ							
オ								
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 良好な住環境を形成する。	⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移							
	名称		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
	ア	薬剤散布器具貸し出し件数	件	68	56	61	53	60
	イ							
	ウ							
	エ							
オ								
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 生活環境の向上を図る。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移							
	名称		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
	ア	真岡市をきれいなまちと感じる市民の割合	%	74.9	76.7	75.9	78.1	80.0
	イ	良好な市街地形成に対する満足割合	%	81.7	83.0	79.1	83.8	84.0
	ウ							
	エ							
オ								

(2) 総事業費の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	116	135	136	132,000	132,000
	事業費計(A)	千円	116	135	136	132,000	132,000
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	18	18	18	18
		人件費計(B)	千円	76	75	75	75
トータルコスト(A)+(B)		千円	192	210	211	132,075	132,075

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	公園・街路樹等から発生した害虫が、一般家庭内の庭木に害を与えるとの判断により、昭和44年度から「害虫駆除用薬剤配布・器具貸出業務事業」として、器具貸し出しと、同時に薬剤配布の事業を開始した。 平成23年度より毒物及び劇物取締法第3条第3項に抵触するため、薬剤配布を取りやめ、「害虫駆除用器具貸出業務事業」として散布器具のみ貸し出し事業に変更した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	器具貸出にあたっては、Weekly News もおかにて、毎年5月上旬に市民へ周知を図っている。自治会や個人からの貸出希望が、平成22年度までの薬剤配布時には毎年80～90件あったが、現在は毎年50～60件である。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	